

「物流効率化が重要」

琉通総研 森氏招き特別講義



物流研究の琉通ロジステ
イクス総合研究所（琉通総
研）は13日、浦添市内で、

フィジカルインターネット
センターの森隆行理事長に
よる特別講義を開いた。森
氏は、運転手の残業規制で
輸送が滞る恐れのある「2
024年問題」が迫る中、
複数の企業が貨物を共同で
輸送、保管するなど、物流
を効率化する取り組みが重
要と強調した。

24年問題では、対策を打
たないと、24年度に運べる
荷物の量が19年度比14%
減、30年度は同比34%減に
なるとの試算がある。

森氏は倉庫やトラックな
どをシェアし、物流網をオ
ープンに共有する「フィジ
カルインターネット」で改
善できると指摘。共通する
輸送区間は同じトラック
を使うなどで積載率の向
上や運転手不足に対応でき
る。

トラックや倉庫の状況が
リアルタイムで分かるデジ
タル化と、コンテナ規格の
標準化が必要とした。

森氏は「物流は競争から
協調に変化している」と提
言した。

（政経部・大城大輔）

輸送の効率化について説明する
フィジカルインターネットセン
ターの森隆行理事長（奥）は13
日、浦添市のアイム・ユニバー
ステッドホール